

事業完了（廃止等）報告書

調査研究期間等

調査研究期間	委託を受けた日 ～ 平成29年3月13日
調査研究事項	<p>《委託研究Ⅰ》</p> <p>【川崎市立西中原中学校】</p> <p>・学習指導に関すること</p>
調査研究のねらい	<p>川崎市立西中原中学校夜間学級には、日本のほか、フィリピン、中国、マレーシア、ネパール等の国籍を持つ生徒が在籍している。また、70代以上の高齢者も2名在籍している。そのため、英語、算数・数学や国語等の基礎的・基本的な学習能力の相違が大きく、生徒に個々に応じた指導が必要であり、そのための教材のあり方について研究し生徒の学力の向上を図りたい。</p> <p>また、餅つき体験など、日本の伝統的な文化に触れる機会を設け、日本文化に対する理解を深めることをねらいたい。その他、文化的講座（28年度は茶道教室）を実施して色々な経験をするのが、学力や教養、学習意欲の向上につながるものとする。</p>
調査研究の成果	<p>英語の学習については、日常会話に困らない生徒もいる一方、アルファベットから始める高齢者もいる。アルファベットに関しては、小学生用のドリルを使って指導にあたるなど工夫し、上級者に対しては、日本の英語学習に対応できるような教材を使うことが必要である。英語の授業では生徒に楽しさを感じさせることが重要であり、英語の学習に対する意欲も増してきている。</p> <p>国語については日本語初級の生徒が多く、ひらがなや日常会話からスタートしなければならないため、国語の教科書では授業ができない。日本語教材テキストを用いて日本語を勉強したり、小学校の漢字を勉強したりしている。学習意欲も向上している。</p> <p>日本文化に対する理解を深めることをねらい、餅つき大会（1月13日）を実施した。外国籍の生徒には、日本古来の文化に触れる機会となり日本理解につながった。高齢者にとっては、餅つきについてこれまでの経験を外国籍の生徒に伝えることで、異文化交流・異年齢交流ができ、日々の学習意欲の向上にもつながった。</p> <p>文化的講座（茶道教室 12月9日）においては、専門家からお点前の教えを受け、多くの生徒が初めての体験をした。感想文では、自分の気持ちを日本語で書き、日本語学習にもつながっている。</p>